

整理番号 1959

対象疾患	転移性去勢抵抗性前立腺がん
使用する治験薬	アベマシクリブ（CDK4 及び CDK6 阻害剤）〈経口〉
治験デザイン	第Ⅱ/Ⅲ相試験 A 群：アベマシクリブ+アビラテロン+プレドニゾン B 群：プラセボ+アビラテロン+プレドニゾン ※ 医師や患者さんがどの群の治療を受けるかは選択できませんが、A 群または B 群のいずれかの治療を受けることになります。 ※ 「プラセボ」とは、治験薬と色や形が同じですが、有効成分は入っていません。プラセボと治験薬をそれぞれ使って、治験薬による効果と、プラセボを飲んだことによる心理的な効果を比べて、治験薬が本当に有効なものかを客観的に評価します。
参加いただける患者さんの条件	以下の条件を満たす方が対象となります。 1) 文書により同意できる 2) 20 歳以上である 3) 転移のある去勢抵抗性前立腺がんと診断されている 4) アビラテロンの治療を受けたことがない 5) 治験参加 4 週間以上前に抗がん剤による治療を中止している 6) 臓器機能が保たれている ※ 上記の条件は概要であり、これらに該当していても参加できないことがあります。
治験責任医師	溝上 敦
治験依頼者	日本イーライリリー株式会社
jRCT-No.	
備考(企業 HP 等)	https://trials.lillytrialguide.com/ja-JP